9

指揮者のために。「ムテ・ラベン」の調べに合わせて。ダビデの賛歌

1 私は心を尽くして主に感謝します。
あなたの奇しいわざを余すことなく語り告げます。
2 私は、あなたを喜び、踊ります。
いと高き方よ。あなたの御名をほめ歌います。
3 私の敵は退ぐとき、つまずき、
あなたの前で、ついえ去ります。
4 あなたが私の正しい訴えを支持し、
義の裁判者として王座に着かれるからです。
5 あなたは国々をお叱りになり、悪者を滅ぼし、
彼らの名を、とこしえに、消し去られました。
6 敵は、絶え果てて永遠の廃墟。
あなたが根こぎにされた町々。
その記憶さえ、消えうせました。
7 しかし、主はとこしえに御座に着き、
さばきのために ご自身の王座を堅く立てられた。
8 主は義によって世界をさばき、
公正をもって国民にさばきを行なわれる。
9 主はしいたげられた者のとりで、
苦しみのときのとりで。
10 御名を知る者はあなたに拠り頼みます。
主よ。あなたはあなたを尋ね求める者を
お見捨てになりませんでした。
11 主にほめ歌を歌え、
シオンに住まうその方に。
国々の民にみわざを告げ知らせよ。
12 血に報いる方は、彼らを心に留め、
貧しい者の叫びをお忘れにならない。
13 主よ。私をあわれんでください。
私を憎む者から来る私の悩みを見てください。
主は死の門から私を引き上げてくださる。
14 私は、あなたのすべての誉れを語り告げるために、
シオンの娘の門で、
あなたの救いに歓声をあげましょう。
15 国々はおのれの作った穴に陥り、
おのれの隠した網に、わが足をとられる。
16 主はご自身を知らせ、さばきを行なわれた。
悪者はおのれの手で作ったわなにかかった。
ヒガヨン セラ
17 悪者どもは、よみに帰って行く。
神を忘れたあらゆる国々も。
18 貧しい者は決して忘れられない。
悩む者の望みは、いつまでもなくならない。
19 主よ。立ちたまえ。
人間が勝ち誇らないために。
国々が御前で、さばかれるために。
20 主よ。彼らに恐れを起こさせてください。
おのれが、ただ、人間にすぎないことを、
国々に思い知らせてください。 セラ

10

1 主よ。なぜ、あなたは遠く離れてお立ちなのですか。
苦しみのときに、なぜ、身を隠されるのですか。
2 悪者は高ぶって、弱い人に追い迫ります。
彼らが、おのれの設けたたくらみに
みずから捕えられますように。
3 悪者はおのれの心の欲望を誇り、
貪欲な者は、主をのろい、また、侮る。
4 悪者は高慢に鼻わして、神を尋ね求めない。
その思いは、「神はいない。」一言に尽きる。
5 彼の道はいつも栄え、
あなたのさばきは高くて、彼の目に、はいらない。
敵というと敵を、彼は吹き飛ばす。
6 彼は心の中で言う。
「私はゆるぐことがなく、
代々にわたって、わざわいに会わない。」
7 彼の口は、のろいと欺きとしいたげに満ち、
彼の舌の裏には害毒と悪意がある。
8 彼は村はずれの待ち伏せ場にすわり、
隠れた所で、罪のない人を殺す。
彼の目は不幸な人をねらっている。
9 彼は茂みの中の獅子のように
隠れ場で待ち伏せている。
彼はひと人を捕えようと待ち伏せる。
悩む人を、その網にかけて捕えてしまう。
10 不幸な人は、強い者によって踏みかれ、うずくまり、
倒れる。
11 彼は心の中で言う。
「神は忘れている。顔を隠している。
神は決して見はしないのだ。」
12 主よ。立ち上がってください。
神よ。御手を上げてください。
どうか、貧しい者を、忘れないでください。
13 なぜ、悪者は、神を侮るのでしょうか。
彼は心の中で、あなたは追い求めない
と言っています。
14 あなたは、見ておられました。
害毒と苦痛を、
彼らを御手の中に収めるために
じっと見つめておられました。
不幸な人は、あなたに身をゆだねます。
あなたはみなしごを助ける方でした。
15 悪者と、よこしまな者の腕を折り、
その悪を捜し求めて
一つも残らぬようにしてください。
16 主は世々限りなく王である。
国々は、主の地から滅びうせた。
17 主よ。あなたは貧しい者の願いを
聞いてくださいました。
あなたは彼らの心を強くしてくださいます。
耳を傾けて、
18 みなしごと、しいたげられた者を
かばってくださいます。
地から生まれた人間が
もはや、脅かすことができないように。

11

指揮者のために。ダビデによる

1 主に私は身を避ける。
どうして、あなたたちは私のたましいに言うのか。
「鳥のように、おまえたちの山に飛んで行け。
2 それ、見よ。悪者どもが弓を張り、
弦に矢をつがえ、暗やみで
心の直ぐな人を射ぬこうとしている。
3 拠り所がこわされたら正しい者に何ができようか。
4 主は、その聖座が宮にあり、
主は、その王座が天にある。
その目は見通し、
そのまぶたは、人の子らを調べる。
5 主は正しい者と悪者を調べる。
そのみこころは、暴虐を好む者を憎む。
6 主は、悪者の上に網を張る。
火と硫黄。
燃える風が彼らの杯への分け前となろう。
7 主は正しく、正義を愛される。
直ぐな人は、御顔を仰ぎ見る。

12

指揮者のために。八弦の立琴に合わせて。ダビデの賛歌

1 主よ。お救いください。
聖徒はあとを絶ち、
誠実な人は人の子らの中から消え去りました。
2 人は互いにうそを話し、
へつらいのくちびると、二心で話します。
3 主が、へつらいのくちびると傲慢の舌とを、
ことごとく断ち切ってくださいますように。
4 彼らはこう言うのです。
「われらはこの舌で勝つことができる。
われらのくちびるはわれらのものだ。
だれが、われらの支配者なのか。」
5 主は仰せられる。
「悩む人が踏みにじられ、貧しい人が嘆くから、
今、わたしは立ち上がる。
わたしは彼を、その求める救いに入れよう。」
6 主のみことばは混じりけのないことば。
土の炉で七回もためされて、純化された銀。
7 あなたが、主よ、彼らをお守りになります。
あなたはこの時代からとこしえまでも
彼らを保たれます。
8 人の子の間で、
卑しいことがあがめられているときには、
悪者が、至る所で横行します。